

小児AYA世代がん患者支援チームより

こんにちは！小児AYA世代がん患者支援チームです。
久しぶりの発行ですが、
地道に活動継続しています！

患者データ

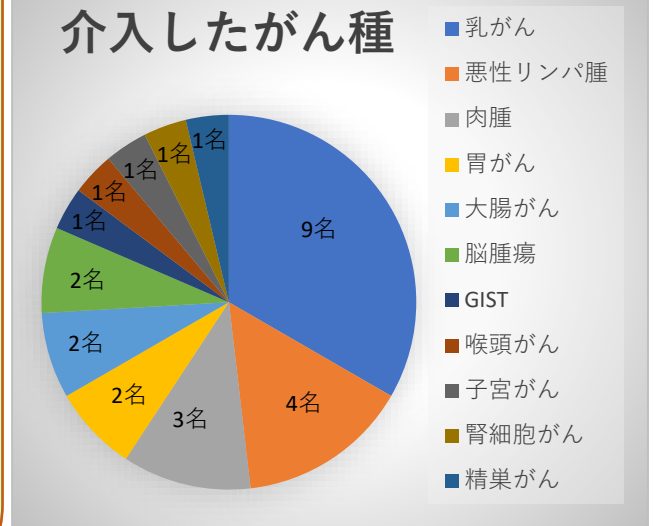
令和3年度、がんセンターでは96人の小児AYA世代患者さんががんと診断を受けました。

そのうちチーム支援に繋がったのは27人・28.1%です。

支援介入した内容は、多い順に『妊孕性』『経済問題』『就労』『養育』となっています。

妊孕性温存医療に繋ぐ相談や仕事との両立、若年世代で十分な蓄えがない・家族にもお金がかかる、治療しながらの子育てについて、といった内容でした。

介入したがん種



お知らせ

①AYA LINEのご案内

・経験談や患者会情報、学校の悩みや恋愛・結婚など、若いがん患者さんが知りたいと思うことをLINEで情報提供しています。



②ウィッグ購入助成について

・2022年5月現在では、県内5市（千葉市、浦安市、流山市、成田市、袖ヶ浦市）が1回限り3万円の購入助成の制度を設けています。今後、他の市町村に広がる見込みです。詳しくはがん相談支援センターまで。



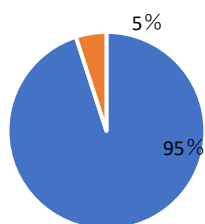
医師へのアンケート結果報告

アンケート内容

- 1 小児AYA支援チームを知っていますか？
- 2 チームからのメールは毎回確認していますか？
- 3 メールを送った患者さんにはチームの案内をしていますか？
- 4 3を伝えるタイミングはいつですか？
- 5 相談の場に行くことをどのように伝えていきますか？
- 6 患者さんから支援を希望しない、と言われる場合がありますか？
- 7 6の理由がわかれば教えてください
- 8 どのくらいの方が希望しない、と言われるますか？

配布枚数61枚 回収21枚 回収率34%

1 小児AYA支援チームを知っていますか？



■ はい
■ いいえ

5 相談の場に行くことをどのように伝えていきますか？

- ・ 治療や生活のサポートを相談できそうなので行ってみては？
- ・ 部署の説明、多くの人に関わってもらった方が楽になる
- ・ 若年の患者さんのがん治療における就労、妊娠などについて相談できる部署があります
- ・ 若年がんを支援するチームがある
- ・ こういう窓口があるので、一度行ってみてください

回収率は3分の1でしたが、ご回答いただいた医師の多くが小児AYA支援チームの存在を知り、患者さんに支援を受けることをお話頂いていることがわかりました。

医師・看護師の皆様へ！

これからも対象年齢の患者さんへのご案内を
よろしく願いいたします！



ご依頼・お問合せは、がん相談支援センター（内線：7145）まで